



「いきいき なかよく のびのびと 笑顔あふれる 稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長 片山 尚

貴重な体験学習ができました！5年生自然学校



12月1日（水）～3日（金）に、自然学校を実施しました。丹波少年自然の家で5年生が2泊3日を過ごしました。当初は6月の予定でしたが、コロナウィルスの影響で9月に延期となり、更にまた延期となって12月の実施となりました。この時期の丹波はとても寒いので、少し心配をしていましたが、大きな怪我や病気もなく、無事に終わることができました。何より子どもたちが様々なプログラムで生き生きと活動し、「自然学校って楽しいなー！」と言っていたのが印象的で、嬉しかったです。

自然学校の目標は「自然を学びながら、みんなで協力して絆を深めよう」でした。仲間と共に過ごし、協力しながらプログラムをこなしていった3日間。お互いのことをより深く知り、絆も深まったのではないかと思います。また、



ルールを守ることや、協力すること、考えて行動することの大切さも学びました。

この自然学校での経験を、今後の学校生活にも活かしてくれることと思います。

学校に帰ってきた時の子どもたちに質問すると、大勢の子が「あとまだもう少し泊まりたかった」と答えていましたが、自然学校中に聞いたところ、「まだ泊まりたい気持ちもあるけれど、家に帰りたい気持ちもある。」という子がほとんどでした。通常の4泊5日より短い期間でしたが、この3日間であらためて自分の家や家族のありがたさも感じたようです。保護者の皆様には準備等で大変お世話になり、ありがとうございました。

名人発見！陶芸体験

1日目に「陶の里」を訪れた時の陶芸体験。中には施設の方が思わず驚くほど上手に作った人もいました。みんなが作品を見て感心していました。それぞれ自分の好みの焼き色を選択し、窯で焼いてもらいます。焼き上がるのは3ヶ月後ぐらいだそうです。楽しみに待ちましょう。



のどかな風景の中でオリエンテーリング



お天気も良く、丹波の、のどかな風景を満喫しながらオリエンテーリングをしました。途中で様々な発見をしたり、班のメンバーで協力してリーダーからの課題に挑戦したりと、有意義な時間を過ごしました。